

第3回ワークショップアンケートのまとめ

1. 概要

第3回ワークショップアンケート調査の概要を次に示す。

アンケート調査の概要

項目	内容	備考
実施日	2013年10月26日(土)・10月27日(日)	
調査対象者	<p>① 3エリアにて参加者アンケートを実施 →新町・両国エリア、助任橋周辺エリア、万代中央ふ頭エリアにて、ひょうたん島博覧会参加者を対象としたアンケート調査を行った</p> <p>② ひょうたん島博覧会参加者アンケートを実施 →ひょうたん島博覧会に参加した協力団体を対象としたアンケート調査を行った</p> <p>③ アンケート部隊アンケートを実施 →直接アンケート調査を行ったアンケート部隊(大学生)にも、アンケート調査を行った</p>	
アンケート調査項目	<p>【ひょうたん島博覧会参加者用】 属性：性別・年代・住まい・交通手段・催しを知ったきっかけ(択一回答) 問1. ひょうたん島周辺には、どのくらい来られていますか？(択一回答) 問2. ひょうたん島周辺には、どんな目的で来られていますか？(複数回答) 問3. 「ひょうたん島川の駅ネットワーク構想」を知っていましたか？(択一回答) 問4. 「ひょうたん島川の駅ネットワーク構想」に何を期待しますか？(複数回答) 問5. ひょうたん島川の駅およびその周辺にどのようなものがあれば良いと思いますか？(複数回答) 問6. ひょうたん島博覧会で参加した催しの中で、楽しかったもの、または、楽しみにしてきたものを教えてください(記述回答)</p> <p>【ひょうたん島博覧会協力団体用】 属性：団体名・性別・年代・住まい・交通手段(択一回答) 問1. ひょうたん島周辺には、どのくらい来られていますか？(択一回答) 問2. ひょうたん島周辺には、どんな目的で来られていますか？(複数回答) 問3. 「ひょうたん島川の駅ネットワーク構想」を知っていましたか？(択一回答) 問4. 「ひょうたん島川の駅ネットワーク構想」に何を期待しますか？(複数回答) 問5. 川の駅候補地の中で、特にハード整備及びソフト施策等が望まれる場所を1つ選んでください(択一回答) 問6. 問5で選んだ川の駅に望まれるハード整備及びソフト施策等を具体的にご記入ください(記述回答) 問7. ひょうたん島川の駅およびその周辺にどのようなものがあれば良いと思いますか？(複数回答) 問8. ひょうたん島川の駅周辺でどのような活動をしてみたいですか？(記述回答) 問9. ひょうたん島博覧会に参加した人の感触はいかがでしたか？(記述回答)</p> <p>【アンケート部隊用】 属性：団体名・性別・年代・住まい・交通手段(択一回答) 問1. ひょうたん島周辺には、どのくらい来られていますか？(択一回答) 問2. ひょうたん島周辺には、どんな目的で来られていますか？(複数回答) 問3. 「ひょうたん島川の駅ネットワーク構想」を知っていましたか？(択一回答) 問4. 「ひょうたん島川の駅ネットワーク構想」に何を期待しますか？(複数回答) 問5. ひょうたん島川の駅およびその周辺にどのようなものがあれば良いと思いますか？(複数回答) 問6. ひょうたん島川の駅周辺でどのような活動をしてみたいですか？(記述回答) 問7. ひょうたん島博覧会に参加した人の感触はいかがでしたか？(記述回答) 問8. ひょうたん島博覧会でイベント等を行った協力団体の感触はいかがでしたか？(記述回答)</p>	調査票参照
アンケート回答者数/配付数(回収率)	<p>ひょうたん島博覧会参加者：950名/950名(現地にて回収・回収率100%)</p> <p>ひょうたん島博覧会協力団体：12団体(42名)/20団体(80名)(郵送にて回収・回収率53%)</p> <p>アンケート部隊：18名/18名(現地にて回収・回収率100%)</p>	

2. アンケートまとめ（ひょうたん島博覧会参加者用）

1) 回答者の属性

問いの前に、回答者の属性について回答を促した。

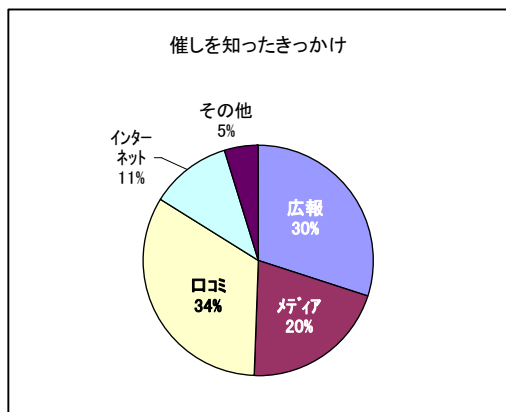
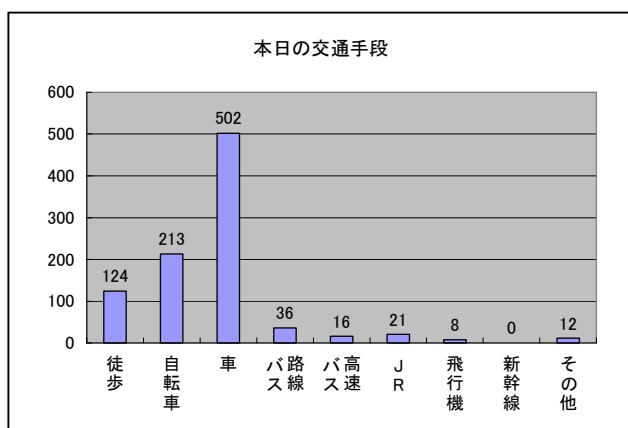
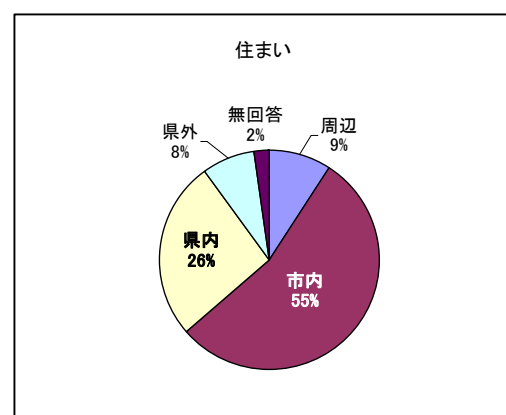
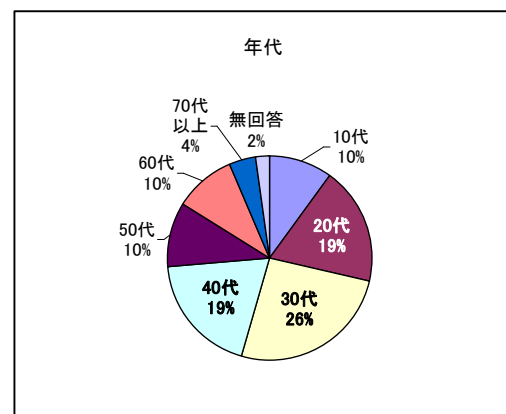
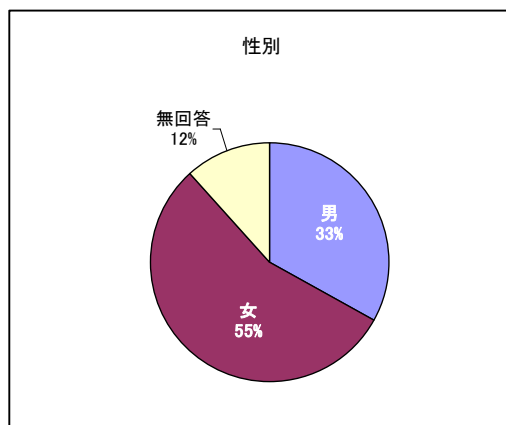
回答者の性別は、回答者 950 名のうち、男性が 33%(315 名)、女性が 55%(523 名)、無回答 12%(112 名)で、女性の回答者が半数以上を占めている。

回答者の年代は、30代が 26%(244 名)、次いで 40代が約 19%(184 名)、20代が約 19%(176 名)、50代が約 10%(97 名)、10代が約 10%(96 名)、60代が約 10%(92 名)となっており、回答者の各年代はほぼ均等であることが伺える。また、70代以上が 4%(40 名)とパーセンテージは低いものの、回答者数は 40 名であることや、無回答 2%(21 名)の大半は、10代以下の子どもからの回答であることから、広い年代層からの意見収集ができたアンケート調査であることが伺える。

回答者の住まいは、徳島市内から参加した人が 55%(516 名)と半数を越えている。次いで徳島市以外の徳島県内から参加した人が 26%(251 名)、ひょうたん島周辺から参加した人が 9%(87 名)となっており、徳島県内の参加者が 9 割を占めている。

回答者の交通手段としては、車と回答した人が大半で、次いで自転車、徒歩となっている。高速バスおよび飛行機と回答した人は県外からの参加者であることが伺える。

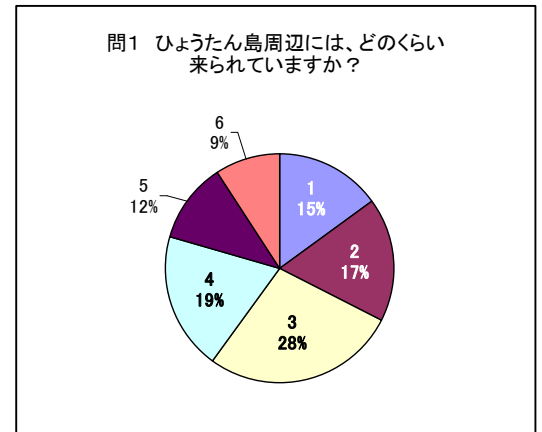
回答者が今回の催しを知ったきっかけは、口コミが一番多く、次いで徳島市広報、新聞やTV、ラジオ等のメディアと続いている。



2) ひょうたん島周辺への訪問頻度

問1では、ひょうたん島周辺への訪問頻度について回答を促した。

月に1回くらいと回答した人が28%(名)で、年に3~4回くらいと回答した人が19%(名)、週に1回くらいと回答した人が17%(名)、ほぼ毎日と回答した人が15%(名)、年に1回くらいと回答した人が12%(名)となっている。また、その他で回答した人の中で、初めて来た、ほとんど来ないと回答した人が45人で、それ以外の人は、週に2~3回、月に2回くらいと記入した人が多く、その他9%(86名)のうちの4%程度は月1回以上来ていることになる。それから見ると、月1回以上、ひょうたん島周辺へ来ている人が回答者の64%を占めていることになる。

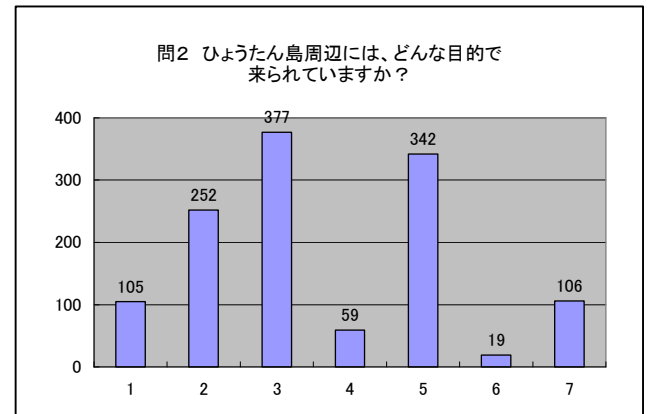


- 1. ほぼ毎日
- 2. 週に1回くらい
- 3. 月に1回くらい
- 4. 年に3~4回くらい
- 5. 年に1回くらい
- 6. その他

3) ひょうたん島周辺への訪問目的について

問2では、ひょうたん島周辺への訪問の目的について、複数回答を促した。

買い物と回答した人が377名、次いでイベントと回答した人が342名、散歩と回答した人が252名となっている。また、その他では、観光、阿波おどり、遊び、飲食、通学や習い事、送迎といった項目が記載されていた。

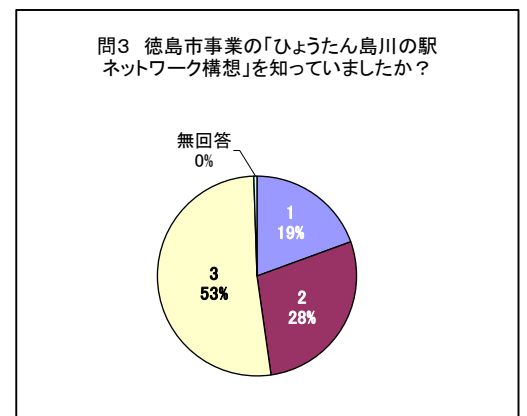


- 1. 仕事
- 2. 散歩
- 3. 買い物
- 4. 周遊船利用
- 5. イベント
- 6. ボランティア
- 7. その他

4) ひょうたん島川の駅ネットワーク構想を知っていたか？

問3では、ひょうたん島川の駅ネットワーク構想について知っていたかどうかについて回答を促した。

前から知っていたと回答した人19%(185名)、聞いたことはあったと回答した人28%(270名)と、回答者の47%の人は、何らかの形で川の駅ネットワーク構想を知っていたということが伺える。また、今回のアンケート調査により、今回初めて知ったと回答した人53%(491名)に無回答4名(子ども)を加えて、495名の回答者に、ひょうたん島川の駅ネットワーク構想についての情報を発信することができた。

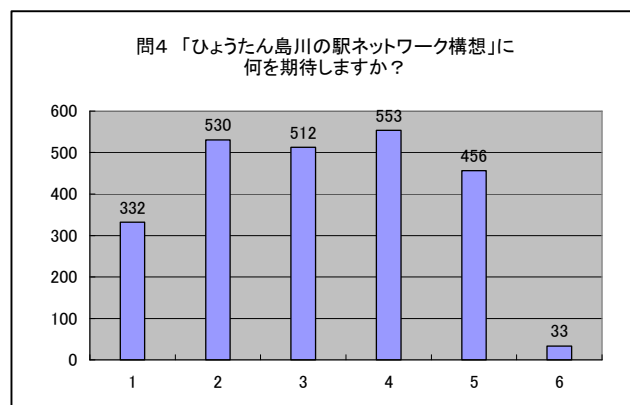


- 1. 前から知っていた
- 2. 聞いたことはあった
- 3. 今回初めて知った
- 4. 無回答

5) ひょうたん島川の駅ネットワークに期待すること

問4では、ひょうたん島川の駅ネットワークに期待することについて複数回答を促した。項目の選択は3つまでとした。

川沿いのお店が増えることと回答した人 553 名、様々なイベントや活動に参加しやすくなることと回答した人 530 名、ひょうたん島周辺が賑わうことと回答した人 512 名と、回答者 950 名のうち半数以上が特にこの3項目へ期待していることが伺える。次いで、川沿いがきれいに整備されることと回答した人 456 名、周遊船乗り場が増えることと回答した人 332 名と、選択項目のいずれも多く期待が寄せられている。また、その他の意見として、船の便数が増えること、観光客が増えることなどが記載されており、全般的に、川の駅ネットワークの確立により、ひょうたん島周辺が多くの人で賑わう場所になることへの期待が伺える。



1. 周遊船乗り場が増えること
2. 様々なイベントや活動に参加しやすくなること
3. ひょうたん島周辺が賑わうこと
4. 川沿いのお店が増えること
5. 川沿いがきれいに整備される
6. その他

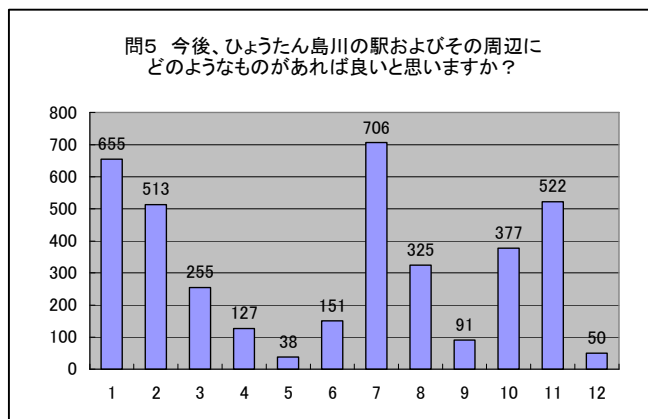
6) ひょうたん島川の駅およびその周辺にあれば良いと思うもの

問5では、ひょうたん島川の駅およびその周辺にどのようなものがあれば良いかについて複数回答を促した。項目の選択は5つまでとした。

おしゃれなカフェやレストランと回答した人 706 名、トイレや手洗い施設と回答した人 655 名、いつきても楽しめるイベントと回答した人 522 名、ベンチなどの休憩施設 513 名と、回答者 950 名のうち半数以上が特にこの4項目を必要としていることが伺える。次いで、イベント情報などがわかる仕組み 377 名、川遊び等のスポーツショップ 325 名、船の待合い場所 255 名となっている。

また、その他として、駐車場整備や周遊できる遊歩道整備、公園整備などが必要との意見が得られた。

これらの意見は、問4のひょうたん島川の駅ネットワークに期待することと連動しており、ひょうたん島周辺が多くの人で賑わうための川の駅にふさわしいハード整備やソフト整備の充実を必要としていることが伺える。



1. トイレや手洗い施設
2. ベンチなどの休憩施設
3. 船の待合い場所
4. 川の駅インフォメーション
5. 駅長さんと駅長室
6. 誰でも使えるギャラリーや会議室
7. おしゃれなカフェやレストラン
8. 川遊び等のスポーツショップ
9. 放送局のサテライトスタジオ
10. イベント情報などがわかる仕組み
11. いつ来ても楽しめるイベント
12. その他

7) ひょうたん島博覧会で楽しかったもの

問6では、ひょうたん島博覧会の催しの中で楽しかったもの、または、楽しみにしてきたものについて、記述回答を促した。まとめを次に示す。

表1 ひょうたん島博覧会の催しの中で楽しかったもの、楽しみにしてきたもの

催しの名称	記述回答の要約（回答数）
ご当地グルメフェスタ	ご当地グルメフェスタ(132)・ビール(2)・焼きそば(1)・食のイベント(7)・グルメ(4)・しまん豚(1)・徳島のグルメ(3)・徳島ラーメン(1)・B級グルメ(1)・食べ物の屋台(2)・徳島バーガー(1)・いろいろなものが食べられた(1)・明石焼き(1)・食事(2)・たこ焼き(1)・うまいもの市(1)・八千代ソーマン(1)・コンスープ(1) 計 163
ハンドメイドマーケット	ハンドメイドマーケット(60)・フリーマーケット(10)・ベイビードールズ(1)・アクアチッタ(7)・手作りのものを見る(1)・ワークショップ(3)・スイーツデコのBOXづくり(2)・丁子さんの消しゴムはんこ(1)・つまみ細工の体験教室(1)・とんぼ玉体験(1)・JICA ブース(1)・作家さんの商品(1)・マグネットづくり(1)・ギャラリー(1) 計 91
ひょうたん島クルーズ	ひょうたん島クルーズ(23)・クルージング(9)・周遊船(13) 計 45
とくしまマルシェ	とくしまマルシェ(37)・野菜を使ってつくるドレッシング(1)・椎茸袋詰め(1)・出店が多くて良かった(1) 計 40
ゆるキャラ	ゆるキャラ(5)・きぐるみ(1)・ちっちゃいおっさん(8)・ゆるキャラ相撲大会(3)・すだちくん(1)・トクシー(2) 計 20
水上パレード	水上パレード(17) 計 17
スタンプラリー	スタンプラリー(11) 計 11
千山丸の進水式	千山丸の進水式(3)・千山丸(2)・歴史的(1)・ダンボールの船(3) 計 9
子ども向けイベント	子ども向けイベント(4)・マベル(1)・ヒーローショー(2) 計 7
LED	LED(7) 計 7
音楽ライブ	坂東道生ライブ(2)・金管バンドの演奏(2)・新町小学校金管バンド(1) 計 5
カヤック体験	カヤック体験(4) 計 4
ミニ紙船づくり工作	紙で船をつくる(4) 計 4
川の駅あったらいいね	川の駅あったらいいね(1)・定期的に船がバスのように使えたら良いと思う(1)・ストリートファニチャー(1)・船乗り場(1) 計 4
ダンボール船レース	中止になったボートレース(1)・ダンボール船レース(3) 計 4
花いっぱいプロジェクト	花いっぱいプロジェクト(1) 計 1
フィッシング大会	フィッシング大会(1) 計 1
懐かしのヒーロー展	懐かしのヒーロー展(1) 計 1
イベント全般	イベント(4) 計 4
特になし	特になし(11) 計 11
その他(良かったこと)	全般に楽しかった(5)・まあまあ良かった(1)・子どもも楽しめた(1)・いろいろなワークショップと美味しいものがあった(1)・駅に近いところで開催したこと(1)・ゴミの分別が良かった(1)・お天気が回復して良かった(1)・人が賑わうこと(1)・景色(1)・ひょっこりひょうたん島の面影を楽しむ(1)・徳島の良さを再確認した(1) 計 15
その他(課題)	もっと全国のものを紹介してほしい(1)・通行幅が狭い(店が多すぎる)(1)・音楽がない(1)・車椅子でも船に乗れるようにしてほしい(1) 計 4
その他(激励)	初めて参加したが、これからも楽しみである(1)・誰でも参加しやすい情報手段があればまた参加したい(2)・頑張ってください(3)・応援しています(1)・今度は子どもを連れて来たい(1) 計 8
その他	今から楽しむ(5)・知らなかった(2)・何をしているのか興味があって来た(1)・お菓子(1)・ハロウィン(1)・マチアソビ(1)・おもちゃ博覧会(1)・FM眉山(1)・たまたま金曜日のステッカー(1)・いろいろなお店(1) 計 15

3. アンケートまとめ（ひょうたん島博覧会協力団体用）

1) 回答者の属性

問いの前に、回答者の属性について回答を促した。

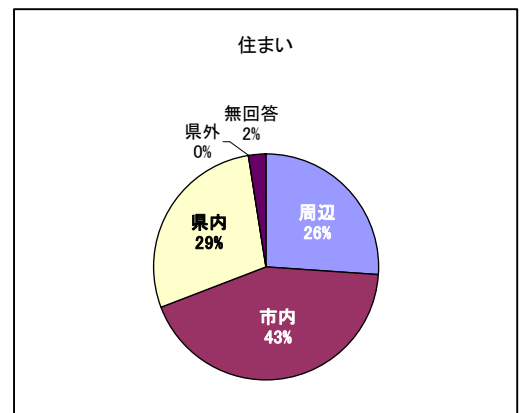
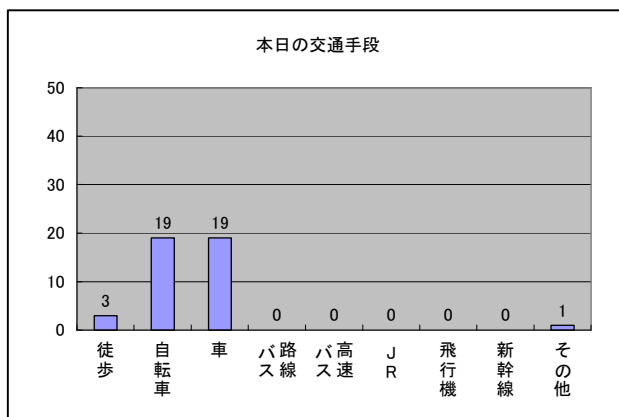
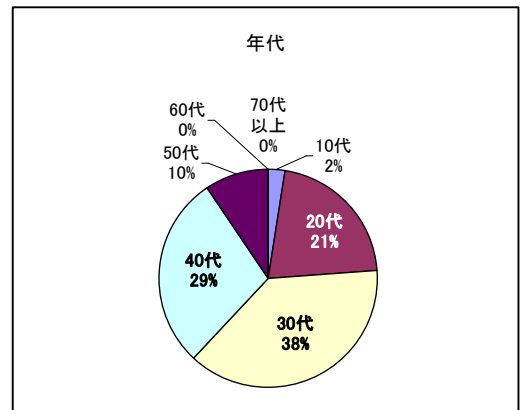
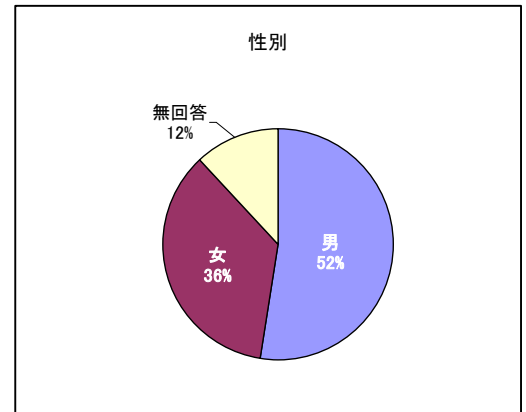
回答者の性別は、回答者 42 名のうち、男性が 52%(22 名)、女性が 36%(15 名)、無回答 12%(5 名)で、男性の回答者が半数以上を占めている。

回答者の年代は、30代が 38%(16 名)、40代が 29%(12 名)、20代が 21%(9 名)、50代が 10%(4 名)、10代が 2%(1 名)となっており、60代以上の回答者はいない。

今回の催しの協力団体におけるアンケート調査の回答者は、比較的若い層となっている。

回答者の住まいは、徳島市内と回答した人 43%(18 名)、ひょうたん島周辺と回答した人 26%(11 名)、徳島市以外の徳島県内と回答した人 29%(12 名)となっており、無回答の 2%(1 名)を除いて、全て徳島県内から参加していることが伺える。

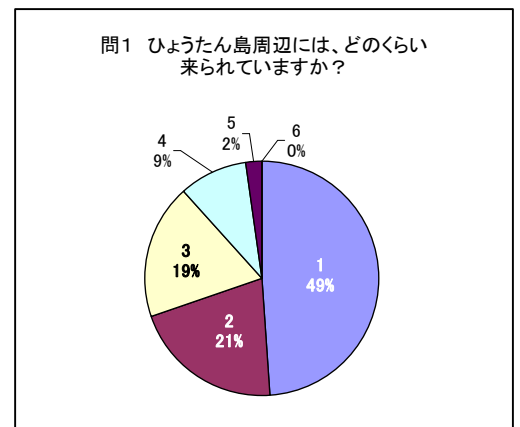
回答者の交通手段としては、自転車と回答した人が 19 名、車と回答した人が 19 名、徒歩と回答した人が 3 名となっており、ひょうたん島周辺や徳島市内からの参加者は主に徒歩と自転車で参加したことが伺える。



2) ひょうたん島周辺への訪問頻度

問1では、ひょうたん島周辺への訪問頻度について回答を促した。

ほぼ毎日と回答した人が 49%(21 名)、週に 1 回くらいと回答した人が 21%(9 名)、月に 1 回くらいと回答した人が 29%(8 名)、年に 3~4 回くらいと回答した人が 9%(4 名)、年に 1 回くらいと回答した人が 2%(1 名)となっており、少なくとも週 1 回以上は、ひょうたん島周辺に来ている人が回答者の 7 割を占めている。

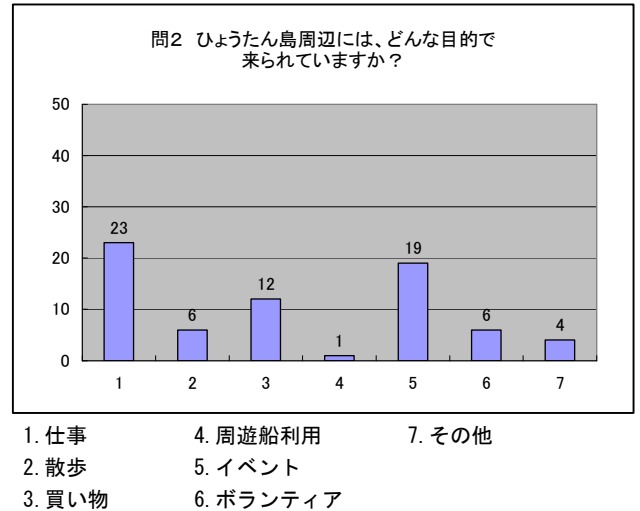


- 1. ほぼ毎日
- 2. 週に 1 回くらい
- 3. 月に 1 回くらい
- 4. 年に 3~4 回くらい
- 5. 年に 1 回くらい
- 6. その他

3) ひょうたん島周辺への訪問目的について

問2では、ひょうたん島周辺への訪問の目的について、複数回答を促した。

仕事と回答した人が23名、次いでイベントと回答した人が19名、買い物と回答した人が12名、散歩と回答した人が6名、ボランティアと回答した人が6名となっている。また、その他では、食事と記載した人が2名、居住している人が2名となっている。

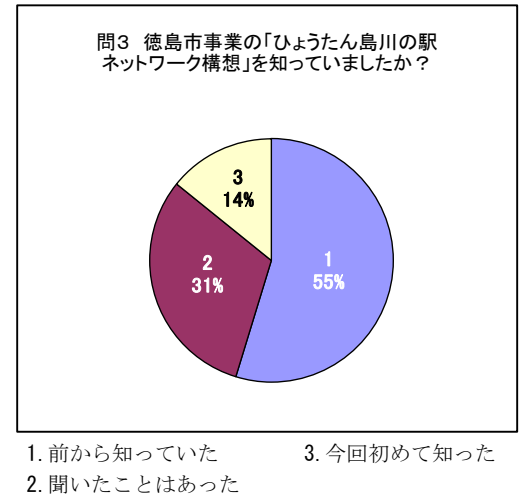


4) ひょうたん島川の駅ネットワーク構想を知っていたか？

問3では、ひょうたん島川の駅ネットワーク構想について知っていたかどうかについて回答を促した。

前から知っていたと回答した人51%(23名)、聞いたことはあったと回答した人35%(13名)と、回答者の86%の人は、何らかの形で川の駅ネットワーク構想を知っていたという

ことが伺える。また、今回のアンケート調査により、今回初めて知ったと回答した人14%(6名)に、ひょうたん島川の駅ネットワーク構想についての情報を発信することができた。

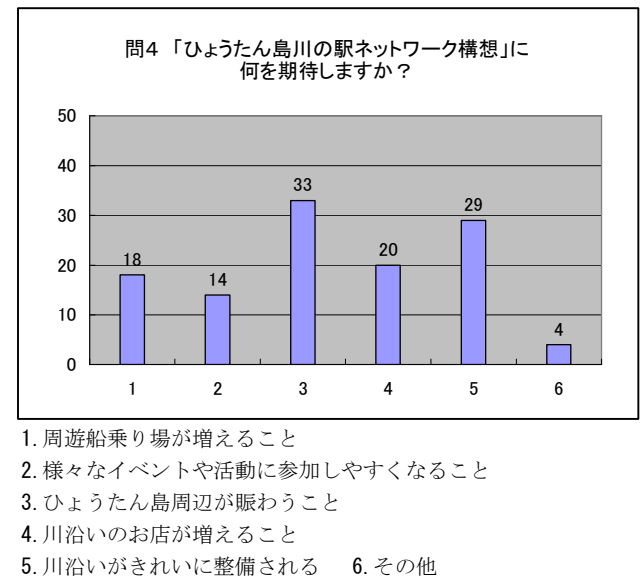


5) ひょうたん島川の駅ネットワークに期待すること

問4では、ひょうたん島川の駅ネットワークに期待することについて複数回答を促した。項目の選択は3つまでとした。

ひょうたん島周辺が賑わうことと回答した人33名、川沿いがきれいに整備されることと回答した人29名と、回答者42名のうち半数以上が特にこの2項目へ期待していることが伺える。次いで、川沿いのお店が増えることと回答した人20名、周遊船乗り場が増えることと回答した人18名、様々なイベントや活動に参加しやすくなることと回答した人14名となっている。

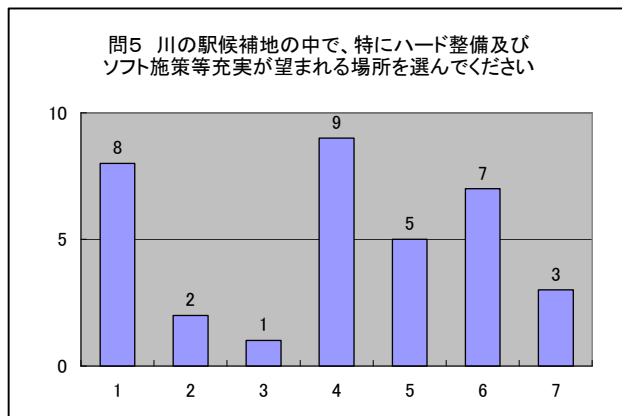
ここでは、一般参加者に多かったお店やイベントへの期待よりも、活動団体として、ひょうたん島周辺の賑わいやそれに伴う整備に対する期待が大きいことが伺える。



6) 今後、川の駅としての整備等が望まれる場所

問5では、今後、川の駅として整備等が望まれる場所について回答を促した。

助任橋袂棧橋と回答した人が9名、新町橋河畔棧橋と回答した人が8名となっており、回答者が、ひょうたん島の北と南に位置する川の駅の整備に関心があることが伺える。次いで、万代中央ふ頭棧橋7名、徳島文化公園前棧橋5名、新町川水際公園ボート前棧橋3名、あわぎんホール前棧橋2名、文学書道館寂聴棧橋1名となっている。



1. 新町橋河畔棧橋
2. あわぎんホール前棧橋
3. 文学書道館寂聴棧橋
4. 助任橋袂棧橋
5. 徳島文化公園前棧橋
6. 万代中央ふ頭棧橋
7. 新町川水際公園ボート前棧橋

7) 川の駅に望まれる具体的な整備等

問6では、問5で記入した川の駅として整備等が望まれる場所の具体的な整備等について記述回答を促した。まとめを次に示す。

表2 整備が望まれる場所の具体的な整備等

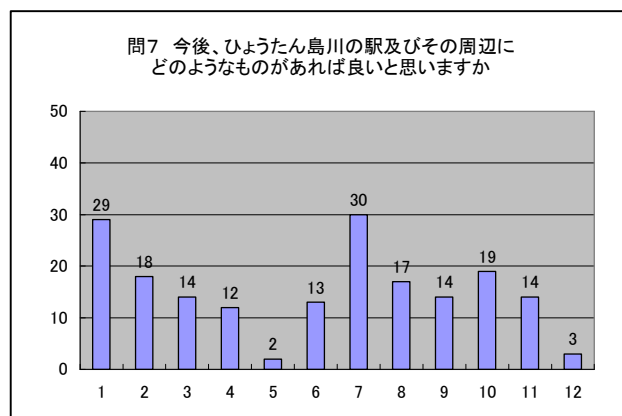
整備が望まれる場所	具体的な整備等（人数）
新町橋河畔棧橋	<ul style="list-style-type: none"> ・ボードウォークや水際公園の木々の手入れ ・ヨーロッパのような、旗をつけたりして明るい感じに ・休憩所 ・もっと一般的に川と接することのできるハード整備 →オープンデッキガーデン：壁面緑化されたファサード カヌー・カヤックの発着場 カヌー、カヤックなどのアウトドア専門ショップ 県内のアウトドアツアーガイド ・飲食店：カフェ・レストラン * 川を眺めながらゆっくりとした時間を過ごす施設がない ・ソフト事業 → 定期的な釣り大会 定期的なカヌースクール/ツーリング/フィッシングカヤック 新町川でないと楽しめない「事」を充実させるのがキーワードになる ・イベントやミニコンサート等でもっと活用されるよう、もう少し華やかに「整備」してほしい ・にぎわいづくり
あわぎんホール前棧橋	<ul style="list-style-type: none"> ・新町橋に近いのに急に寂しい雰囲気になるのでそこをなんとかしたい ・乗り場の整備 ・駅員の配置
文学書道館寂聴棧橋	<ul style="list-style-type: none"> ・学校も近く、子供や年配者が集まれるオープンスペース
助任橋袂棧橋	<ul style="list-style-type: none"> ・空調施設のある休処 ・利用者の駐車場整備 ・人が常駐できる設備 ・人通りも程よく有り、国道からも分かりやすいので、人を誘導する仕掛けが必要だと思う ・屋根付きの駅と、コミュニティスペース ・まず船から見て何をしているのか分からないのはつらい ・川から見て分かるようなイベントを ・周遊船の時刻表及び本日運航されているかどうか確認できる表示灯 ・周辺マップ・釣り堀・レンタルカヤック・カヌー ・飲食店 ・自転車が預けられると助かる ・周遊船の発着
徳島文化公園前棧橋	<ul style="list-style-type: none"> ・街灯を増やす ・公園を明るくする ・川の駅 ・イベント等がない時も閑散としない空気 ・駐車場を増やす ・何かやっていないと人気無いイメージがある
万代中央ふ頭棧橋	<ul style="list-style-type: none"> ・問8で記入した内容ができるようになれば、活性化するかもしれない ・ふ頭棧橋の場所のPRと万代のにぎわいを増やすこと ・トイレ(3) ・駐車場(3) ・棧橋(2) ・待合場所(2) ・カフェ&土産や産直コーナー ・岸壁の整備 ・水上交通を使って目的地にしたいと思える美観の整備
新町川水際公園ボート前棧橋	<ul style="list-style-type: none"> ・誰でも立ち寄れるように、ある程度の広さの確保 ・お金をかけた意味のある場所になって欲しい ・川の駅が必要とは思えない→一般に川遊びが楽しめる様にしてほしい ・飲食店の充実
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・川の駅を整備しても途中で乗下船する人が増加するとは思えない。川の駅を整備する目的とは・・・？

8) ひょうたん島川の駅およびその周辺にあれば良いと思うもの

問7では、ひょうたん島川の駅およびその周辺にどのようなものがあれば良いかについて複数回答を促した。項目の選択は5つまでとした。

おしゃれなカフェやレストランと回答した人 30名、トイレや手洗い施設と回答した人 29名と、回答者 42名のうち半数以上がこの2項目を必要していることが伺える。次いで、イベント情報などがわかる仕組み 19名、ベンチなどの休憩施設 18名、川遊び等のスポーツショップ 17名、となっており、ここで特徴的なのは、一般参加者より、協力団体の方が、イベント情報がわかる仕組みを上位に選択していることである。

これらの意見は、問4～6の回答と連動しており、ひょうたん島川の駅として必要なハード整備に加え、川の駅の有効活用を考えたソフト整備の充実を必要としていることが伺える。



1. トイレや手洗い施設
2. ベンチなどの休憩施設
3. 船の待合い場所
4. 川の駅インフォメーション
5. 駅長さんと駅長室
6. 誰でも使えるギャラリーや会議室
7. おしゃれなカフェやレストラン
8. 川遊び等のスポーツショップ
9. 放送局のサテライトスタジオ
10. イベント情報などがわかる仕組み
11. いつ来ても楽しめるイベント
12. その他

9) ひょうたん島周辺でどのような活動がしたいか？

問8では、ひょうたん島周辺でどのような活動がしたいかについて記述回答を促した。まとめを次に示す。

表3 ひょうたん島周辺でしたい活動

キーワード	記述回答の要約 (回答数)
イベント・祭り	・ イベント ・ ふらっと立ち寄れるミニイベント ・ 川を軸にロケーションを活用したイベント及び事業を行う ・ 助任橋はイベントがなさ過ぎてつらいので、イベント(子供参加など)をすると船から降りる人は増えるかもしれない ・ お祭り
健康・スポーツ	・ 散歩や自転車で身体を動かしたい ・ カヤックやカヌーのツーリング
ギャラリー	・ 駅周辺の現在と江戸時代の街の様子を地図などで示すパネルなどの展示 ・ 絵画展 ・ 写真展 ・ 常設のアート作品の展示
ワークショップ	・ 青空の下で物作り、手作りワークショップなど
フリーマーケット	・ フリーマーケット(2)
ライブ活動	・ ライブ活動
釣り	・ 釣り・ハゼ釣り
マルシェ	・ マルシェ
ガイド案内	・ 遊覧船でのガイド案内
定期船と駅の増設	・ 定期船及び駅の増設
情報発信	・ 人が集い、地域情報を発信したい ・ 情報発信
整備の提案	・ 両国橋袂の公園整備の提案 ・ 川の駅の提案
地域性ある活動	・ 徳島県を全国へ知ってもらえる様な活気ある地域色を出した活動 ・ ただの駅としての機能で終わらない場所とするための活動
継続的な活動	・ 継続的に提供できるコンテンツを用意していつも楽しめる場所にしたい
環境と人の育成	・ 観光重視の遊覧船として発展するために、観光できる「環境」と「人」の育成
万代中央ふ頭の発展	・ 万代中央ふ頭を盛り上げたい

10) ひょうたん島博覧会に参加した人の感触は？

問9では、今回のひょうたん島博覧会に参加した人の博覧会への感触について記述回答を促した。まとめを次に示す。

表4 ひょうたん島博覧会に参加した人の感触

キーワード	記述回答の要約（回答数）
楽しそうだった・好評	・みんな楽しそうだった(4) ・いい感じだった ・良かった(2)
川の良さ再発見	・これだけ川に囲まれている徳島市なのに今まで川に親しんでこなかった。だから今回楽しまれている様子が新鮮だった
パレードが良かった	・カヌーやパレードはにぎわいもあり良かった ・パレードが良かった ・水上パレードがよかった。もっと事前に周知して、陸から手を振るなど注目されるように仕掛けるべき(ひょうたん島1週に人が集まり、外周をつなげる(昔あったJR九週のCMのようなイメージ)
船の運航が良かった	・新町川を守る会さんや各駅の団体さんの運営がよく、船に乗船される方から特に不満の声もあがらず、スムーズに乗降されていた ・イベントの乗り物としては好評だったように感じた ・イベントを川で渡り歩けるのが楽しかったようである ・遊覧船の可能性を感じていた→水辺の街づくりに踏み込んでいける
食のイベントが良かった	・食べ物がおいしかったようだった
パラソルショップが良かった	・パラソルショップがおもしろそうだった
川の駅の常設	・川の駅を常設してほしいと感じていた
立ち寄り	・助任橋周辺は、ふらっと立ち寄ってみたような人がほとんどだった
普通レベル	・「数あるイベントの内の1つ」のレベル
物足りない	・周辺イベントが活発だったが、“川”を活かしたイベント自体には台風を差し引いても、物足りなさがあった
参加の呼びかけ	・誰もが参加できる博覧会へ
開催時期	・川で遊ぶなら夏に開催を
船の運行回数（増便希望）	・船の運行回数が少ないとの声を聞いた
わからない	・よくわからない ・「何のイベントか分からない」という言葉をよく聞いた
その他	・川の駅が日常的に使われるようにするにはハードルが多いというイメージを持っている人がいた

4. アンケートまとめ（アンケート部隊用）

1) 回答者の属性

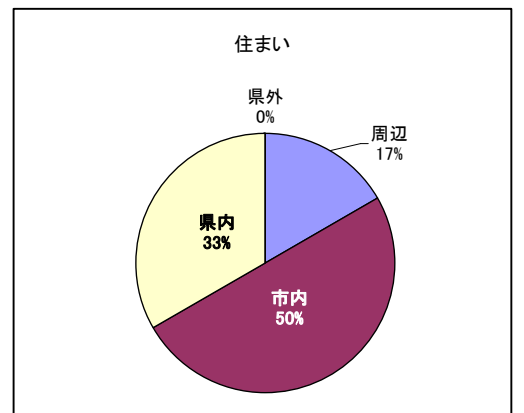
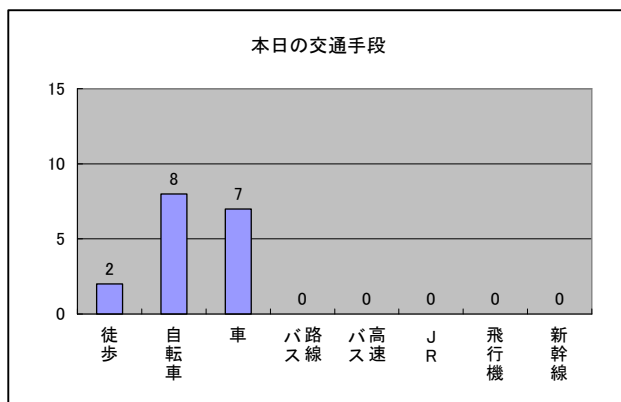
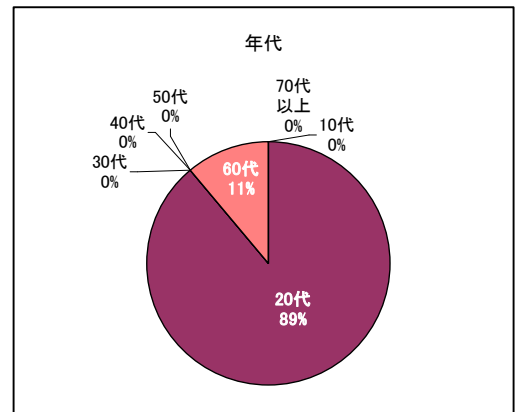
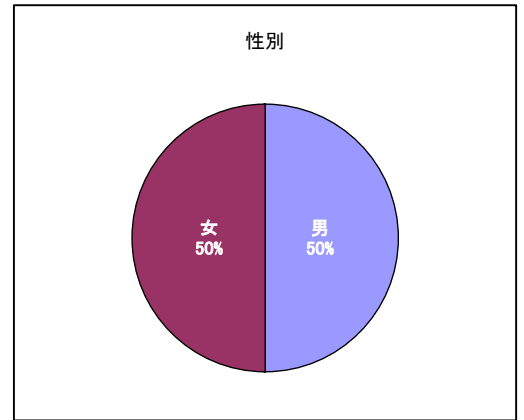
問いの前に、回答者の属性について回答を促した。

回答者の性別は、回答者 18 名のうち、男性が 50%(9 名)、女性が 50%(9 名)で、同等数であった。

回答者の年代は、20 代が 89%(16 名)、60 代が 11%(2 名)となっており、アンケート部隊はほとんどが 20 代の大学生であった。60 代は徳島県建築士会セピアの支援によるものである。

回答者の住まいは、徳島市内が 50%(9 名)、徳島市以外の徳島県が 33%(6 名)、ひょうたん島周辺が 17%(3 名)となっている。

回答者の交通手段としては、自転車、車、徒歩の順となっている。

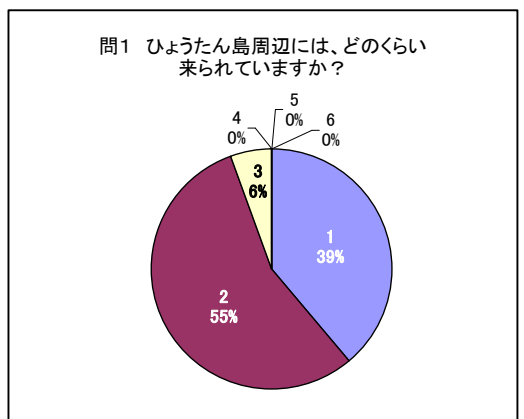


2) ひょうたん島周辺への訪問頻度

問1では、ひょうたん島周辺への訪問頻度について回答を促した。

ほぼ毎日と回答した人が 39%(7 名)、週に 1 回くらいと回答した人が 55%(9 名)、月に 1 回くらいと回答した人が 6%(2 名)となっており、少なくとも週 1 回以上は、ひょうたん島周辺に来ている人が回答者の 9 割以上を占めている。

これにより、今回のアンケート部隊は、ひょうたん島周辺をよく知っている人により構成されたことが伺える。



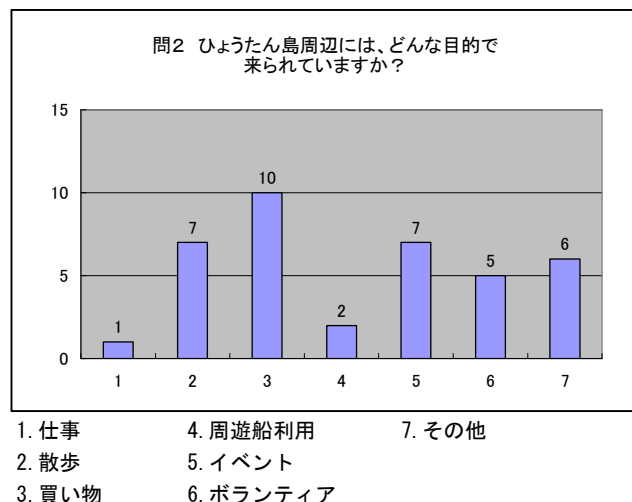
- | | |
|-----------|-------------|
| 1.ほぼ毎日 | 4.年に3~4回くらい |
| 2.週に1回くらい | 5.年に1回くらい |
| 3.月に1回くらい | 6.その他 |

3) ひょうたん島周辺への訪問目的について

問2では、ひょうたん島周辺への訪問の目的について、複数回答を促した。

買い物と回答した人が10名、次いでイベントと回答した人が7名、散歩と回答した人が7名、ボランティアと回答した人が5名となっている。

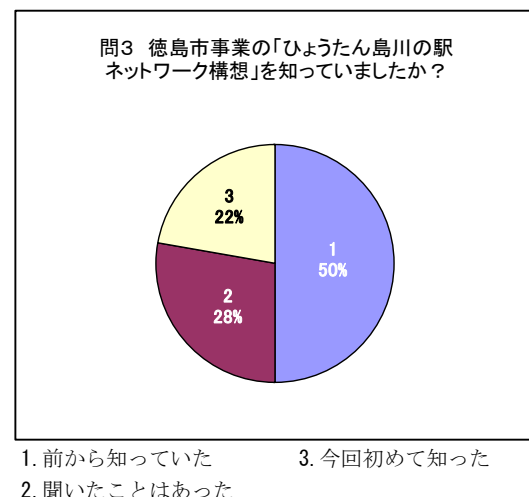
また、その他では、通学が4名、バイトが1名、友達の家に行くが1名となっている。



4) ひょうたん島川の駅ネットワーク構想を知っていたか？

問3では、ひょうたん島川の駅ネットワーク構想について知っていたかどうかについて回答を促した。

前から知っていたと回答した人50%(9名)、聞いたことはあったと回答した人28%(5名)と、回答者の78%の人は、何らかの形で川の駅ネットワーク構想を知っていたということが伺える。また、今回のアンケート調査により、今回初めて知ったと回答した人22%(4名)に、ひょうたん島川の駅ネットワーク構想についての情報を発信することができた。

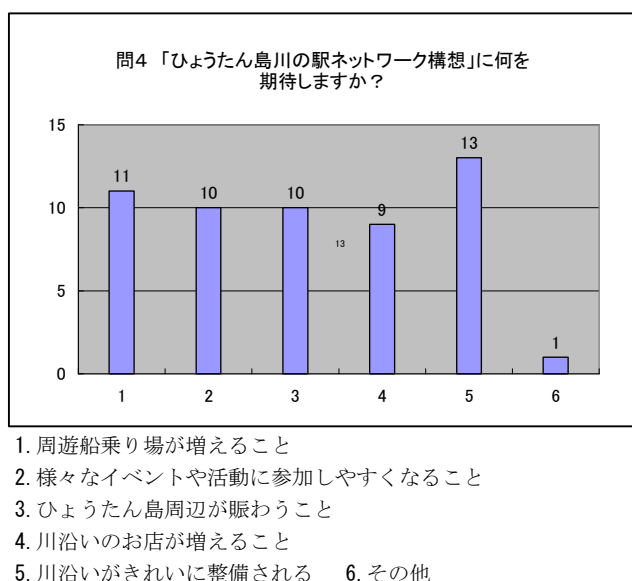


5) ひょうたん島川の駅ネットワークに期待すること

問4では、ひょうたん島川の駅ネットワークに期待することについて複数回答を促した。項目の選択は3つまでとした。

川沿いがきれいに整備されることと回答した人13名、周遊船乗り場が増えることと回答した人11名、様々なイベントや活動に参加しやすくなることと回答した人10名、ひょうたん島周辺が賑わうことと回答した人10名、川沿いのお店が増えることと回答した人9名となっており、全ての項目にほぼ均等に期待が寄せられている。

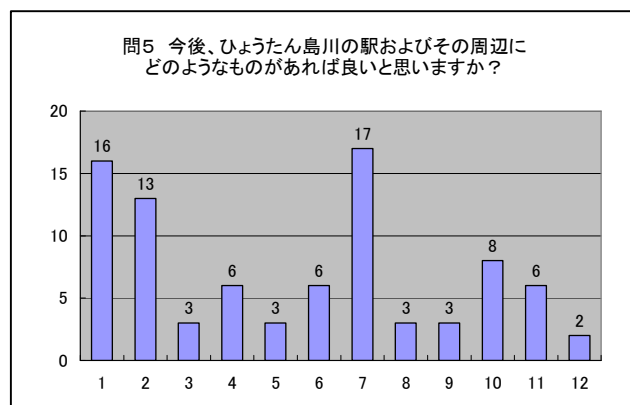
また、その他として、無料駐車場ができることに期待しているという記載があった。



6) ひょうたん島川の駅およびその周辺にあれば良いと思うもの

問5では、ひょうたん島川の駅およびその周辺にどのようなものがあれば良いかについて複数回答を促した。項目の選択は5つまでとした。

おしゃれなカフェやレストランと回答した人17名、トイレや手洗い施設と回答した人16名、ベンチなどの休憩施設と回答した人13名と、回答者18名のほとんどがこの3項目を必要していることが伺える。次いで、イベント情報などがわかる仕組み8名、川の駅インフォメーション6名、誰でも使えるギャラリーや会議室6名、いつ来ても楽しめるイベント6名となっている。また、その他として、2名が無料駐車場と記載している。



1. トイレや手洗い施設
2. ベンチなどの休憩施設
3. 船の待合い場所
4. 川の駅インフォメーション
5. 駅長さんと駅長室
6. 誰でも使えるギャラリーや会議室
7. おしゃれなカフェやレストラン
8. 川遊び等のスポーツショップ
9. 放送局のサテライトスタジオ
10. イベント情報などがわかる仕組み
11. いつ来ても楽しめるイベント
12. その他

7) ひょうたん島周辺でどのような活動がしたいか？

問6では、ひょうたん島周辺でどのような活動がしたいかについて記述回答を促した。まとめを次に示す。

表5 ひょうたん島周辺でしたい活動

キーワード	記述回答の要約 (回答数)
ライブ活動	・音楽イベント(2) ・音楽ライブ ・野外ライブ ・ライブイベント ・人がたくさん集まれる音楽系のもの
写真の撮影会・大会	・写真の撮影会 ・写真大会
健康・スポーツ	・ウォーキング ・障害物競走
川を活かした活動	・灯籠流し ・川遊び ・ベネチアのような感じ
船の講習会	・船の操縦講習会

8) ひょうたん島博覧会に参加した人の感触は？

問7では、今回のひょうたん島博覧会に参加した人の博覧会への感触について記述回答を促した。まとめを次に示す。

表6 ひょうたん島博覧会に参加した人の感触

キーワード	記述回答の要約 (回答数)
楽しそうだった・好評	・みんな楽しそうだった(3) ・みんな楽しく嬉しそうだった ・いい感じだった(2) ・良かった(2) ・悪くなかった
川の駅への期待	・川の駅ネットワークを知っている人や、今後に期待している人が多いように感じた ・みなさんモチベーションが高くて、アンケートもはかどった
B級グルメ	・B級グルメの参加者が多く、グルメを楽しみしている人が本当に多くいると感じた
PR不足	・少しPRが足りないという声が多かった気がする
アンケートの文字	・老眼の方のために、アンケートの文字をもう少し大きくした方が良かった
場所の温度差	・場所によって、温度差が激しいと思った ・助任方面もイベントが増えるともっと良いと感じた

9) ひょうたん島博覧会に参加した人の感触は？

問8では、今回のひょうたん島博覧会に参加した協力団体の博覧会への感触について記述回答を促した。まとめを以下に示す。ここでは、ひょうたん島博覧会に対する協力団体の感触がどうだったかを聞いた設問であったが、アンケート部隊に対する協力団体の対応等に偏った回答を得ることになってしまった。今後、設問の記載に再考が必要である。しかし、「本人が楽しんでいるのかが不明だった」という意見については、協力団体に見られた課題の1つであることが伺える。

表 7 ひょうたん島博覧会に参加した協力団体の感触

キーワード	記述回答の要約（回答数）
好感触・好印象	・好感触 ・好印象だった(2) ・感じよかった
優しく協力的	・優しそうな方ばかりで、安心することができた ・いい人ばかりでした ・皆、やさしい人ばかりだった ・とてもやさしく、待遇も良かった ・協力的で助かった ・自分のミスを迅速にカバーしてもらった ・学生にも優しくしてくださって嬉しかった ・市民活力開発センターのサポートがあったので、すごく助かった ・皆さん頼りになる人たちばかりだった
今後の活動に期待	・今後の活動に期待している
ふつう	・ふつうだった
ブースでの対応	・風船配付の情報共有ができてなく、新町ブースの対応が良くなかった
楽しんでいるのかどうか	・本人が楽しんでいるのかが不明だった